

人とうまく付き合う方法

結論 お互いの個性を大切にして、お互いの意見、価値観を尊重し合い、お互いに感謝して、助けあって生きて行く。

- 1 一方的に話さず、聞き上手になる。求められない限り、自分の考えは述べない。
- 2 意見が違って感情的に反論しなく、そういう考えもありますねと、理解を示す。
- 3 適切に相槌を打つ。適切な時と場所を選んで話す。
- 4 自分の価値観を押し付けない。相手の価値観も尊重する。人との出会いを大切にする。
- 5 独りよがりの意見を述べない。その場の空気を読む。感情の赴くまま話さない。
- 6 自分の興味のないことでも見聞を広めるため関心を示す。
7. 全ての人とうまく付き合おうとおもわない、馬が合わない人とは、距離を置いて付き合う。八方美人にならない。
- 8 自分の意見と人の意見をうまく折り合いをつける。
- 9 自分の意見、考えに固執することなく、人の意見も取り入れて柔軟に考える。
- 10 win,winの関係で、妥協点を探す。
- 11 見栄を張らず。素直に、本音で正直に話す。人の話は真剣に聞く。
- 12 感情的にならなく冷静に考える。失礼なことは言わない。
- 13 相手の立場、事情も考えて付き合う。相手の意見を上手に汲み取り話す。
- 14 相手に敬意と尊敬と感謝を持って、付き合う。
- 15 先入観を持たずに、ニュートラルな気持ちで付き合う。
- 16 「まあいいか」「それはそれとして」と感情を引きずらず付き合う。
- 17 相手をみくださない。丁寧に話す。礼儀を尽くして話す。
- 18 欠点を探すにではなく、長所を見つけて話す。
- 19 いつも笑顔で、話す。必要なこと以外は首を突っ込まない。
- 20 ユーモアを交えて、楽しく話す。不機嫌な顔をしない。
- 21 頼むばかりでなく、余裕がある時は助ける。
- 22 お互いに助け合う。意見、価値観をお互いに尊重し合う。
- 23 思い悩むのではなく、適当に付き合う。
- 24 心を許せる相手とそうでな相手かを見極める。
- 25 話す時には失礼のないように、言葉を選んで話す。
- 26 信頼関係を築けるように努力する。自慢話はしない。
- 27 無理じいはしない。お互いの相違点に注目するのではなく、妥協できる点に注目して付き合う。人の悪口、不平不満、愚痴は言わない。暗い話はしない。
- 28 言葉に傷つくのではなく、上手く受け流す。昔は良かったという話はしない。
- 29 コミュニケーションで、人の意見、意欲をうまく引き出す。
- 30 挨拶を大事にする。個性を尊重し合い、話し合いをする。

まとめ 聞き上手になる。何を考えているかわから人とは付き合わない。言葉を選んで話す。